

作品展示

10:00~16:00

- 文芸部門 ----- 平成26年度文芸コンクール優秀作品
- 美術・工芸部門 ----- 島根県高校美術展選抜作品
- 生活科学部門 ----- 生活科学部門活動報告
- 新聞部門 ----- 高文連新聞作成コンクール作品
- 写真部門 ----- 写真コンクール優秀作品
- 書道部門 ----- 島根県書初め展優秀作品
- 青少年赤十字部門 ----- 平成26年度研究発表 最優秀作品
- 人権啓発展示 ----- 高校生世代「人権の詩」優秀作品

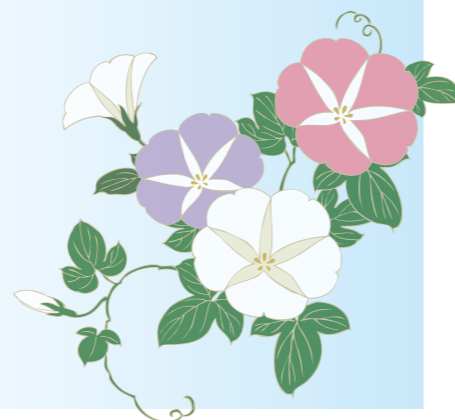
イベント

箏演奏 松江南高等学校	呈茶 松江南高等学校	組み立て式茶室 松江工業高等学校	囲碁対局	将棋対局
----------------	---------------	---------------------	------	------

第10回島根県高等学校文化フェスティバル実行委員会

実行委員長	舟木 健 (松江工業高等学校 校長)
副実行委員長	田村 実 (松江工業高等学校 教頭)
生徒実行委員長	野々村千絢 (松江工業高等学校 生徒会長)
演出	山本 富朗 (松徳学院高等学校)
舞台監督	原田 貴義 (飯南高等学校)
舞台	南 幸雄 (立正大学松南高等学校)
	高橋 育男 (事務局)
照明	蔭山 博美 (益田翔陽高等学校)
放送・進行	川上 明美 (平田高等学校)
展示	高田 美穂 (益田高等学校)
	森山 恭 (松江北高等学校)
受付	福間 滋 (松江工業高等学校)
会場	辻 雅人 (松江工業高等学校)
記録	藤原 裕太 (松江工業高等学校)
救護	檜物ひろ子 (松江工業高等学校)
総務	平山 哲也 (事務局)
事務	稲田 直美 (事務局)

The 10th Shimane Prefectural High School Cultural Festival



島根県高等学校文化連盟

〒690-8528 島根県松江市古志原4丁目1-10 島根県立松江工業高等学校内
電話 0852-67-2446 / FAX 0852-67-2447 E-mail koubunren-shimane@nifty.com

(主催) 島根県高等学校文化連盟
(後援) 島根県教育委員会・松江市教育委員会
(協賛) 朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・産経新聞松江支局・日本経済新聞社松江支局・中国新聞社・山陰中央新報社・新日本海新聞社・島根日日新聞社・共同通信社松江支局・時事通信社松江支局・NHK松江放送局・TSK山陰中央テレビ・BSS山陰放送・日本海テレビ・エフエム山陰・島根県ケーブルテレビ協議会・公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団・島根県公立文化施設協議会・しまねミュージアム協議会

しまね文化ファンド
助成事業
島根県民文化祭共催事業

第10回

島根県高等学校文化フェスティバル

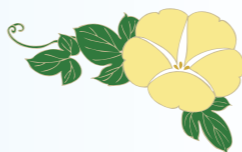
The 10th Shimane Prefectural High School Cultural Festival

平成27年度
島根県民文化祭
共催事業



2015 7/11 土 松江市総合文化センタープラバホール

ご挨拶



本日は第10回島根県高等学校文化フェスティバルにご来場いただきまして、誠にありがとうございます。今年はクラシックの殿堂プラバホールでの開催です。舞台の雰囲気も客席も日常の喧噪から離れ、ここで過ごす時間を特別なものにしてくれように感じます。このような中で、出演者、スタッフ、観客の皆さん、いろいろな立場の方々の協力をいただき、この催しを開催できますことを心からお礼を申し上げます。

この文化フェスティバルは、県内の高校で文化部活動に参加する生徒が、その成果を発表する機会であり、このような体験とおして、次の世代の文化活動へとつなげていくことを目的としています。今年は、10回目という節目に、あえて「新」というテーマを掲げました。10回で区切りを付けるのではなく、身の廻りにある様々なことに興味を抱き、そこに新しいことを見だしていく感性を持ち続けたいという願いからくるものです。これまでのフェスティバルでは取り上げてこなかった部門もいくつか紹介します。島根の伝統芸能、安来節、隠岐民謡「キンニャモニャ」を紹介するステージでは、指導者の皆様との共演も企画いたしました。このような活動によって、島根の伝統は若い世代にぎっと引き継がれていくでしょう。また、今回上演する演劇では島根の高校生が抱く葛藤をご覧になることでしょうか。今日のフェスティバルをおして、出演の皆さんも、お集まりの皆さんも何か自分の中に新しい発見があり、気持ちが癒やされたり、勇気づけられたりする場面があることを期待しています。

展示も各部の特色が少しでも伝わるようにと工夫をして参りました。舞台と展示が一日で集い、準備・発表することは大変なことでもあります。皆様には、何より、今日という日にここに集まった出演者、スタッフ、観客など多くの高校生の熱意を感じていただければと思います。

結びに、ご後援をいただきます島根県教育委員会をはじめとする関係機関の皆様にご挨拶とさせていただきます。

島根県高等学校文化連盟会長 舟木 健
(島根県立松江工業高等学校長)

第10回島根県高等学校文化フェスティバルの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。県教育委員会では、昨年7月に策定した「第2期しまね教育ビジョン21」において、「島根を愛し、世界を志す、心豊かな人づくり」を基本理念とし、その中で「地域と連携した文化部活動の推進」を目標の一つに位置づけて取り組んでいます。文化部の活動は、一人一人の感性を磨き、創造力や表現力を高めるとともに、心のつながりや相互に理解し合う気持ち、多様性を受け入れることができる「豊かな心」を育むものであり、健やかに成長していく人間形成において極めて大切なものだと考えます。

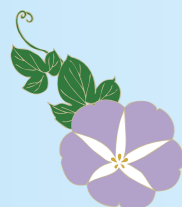
生徒の皆さんには、本日、この島根県高等学校文化フェスティバルにおいて、日頃の練習の成果を余すところなく発揮し、文化部活動のすばらしさを伝えていただければと思います。日頃の努力が実り、このような成果発表の場を通じて評価を受けることは、大変貴重な経験であり、今後の人生において大きな自信にもつながるものとなります。

また、本県の文化部活動においては、伝統芸能や音楽、かるたなど多くの部門で地域指導者(ふるさとティーチャー)によるご指導や、各種イベントを活用した地域の皆様との交流など、地域と連携した取り組みが不可欠なものとなっており、文化部活動の活性化にとって大きな意義を持っています。平素より、高校生の文化活動に対し、多くの方々のご理解、ご支援をいただいておりますことあらためて厚くお礼申し上げます。

本日参加している生徒の中には、7月28日から滋賀県で開催される全国高等学校総合文化祭に参加する者もいます。本県を代表して出場する生徒一人一人が、ふるさと島根の魅力を発信する役割を担っていることに誇りを持ち、持てる力を精一杯発揮して、全国の舞台上で活躍していただきたいと願っております。

最後に、本県高校生の文化部活動が、地域の皆様との連携のもと、ますます発展していくことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

島根県教育委員会教育長 藤原 孝行



舞台発表

第1部

13:30開演

パイプオルガン演奏 ----- プラバホール専属オルガニスト 米山麻美氏

放送部門 ----- 飯南高等学校
オーディオピクチャー 「感謝をこめて」
ビデオメッセージ 「とろへい」

郷土芸能部門 ----- 松江工業高等学校・正調安来節保存会松江支部
安来節どじょう掬い踊り
隠岐島前高等学校
キンニャモニャ

演劇部門 ----- 三刀屋高等学校
「椰子の実とオニヤンマ」 作・亀尾佳宏

第2部

15:15開演

吹奏楽 ----- 松江市立湖東中学校
ミュージカル「オペラ座の怪人」より デ・メイ 編曲
秘儀Ⅲ～旋回舞踊のためのヘテロフォニー～ 西村 朗 作曲
宝島 ニュー サウンズ イン プラス

小倉百人一首かるた部門

----- 松江北高等学校
かるた競技披露

日本舞踊 ----- 出雲北陵中学校
福田珠希
長唄「越後獅子」

吟詠剣詩舞部門 ----- 松江市立法吉小学校
川本琢心 舟木湊人 井上詩巴 成相水葵 佐藤まこ
「富嶽」 作・乃木希典
立正大学淞南高等学校
難波 黎 山本ひかり 渡邊眞子 奥村ことは
「春簾雨窓」 作・頼 鴨崖
安来高校OB
田中 翔 「九月十三夜陣中の作」 作・上杉謙信

ロボット競技 ----- 松江工業高等学校
競技ロボットデモンストレーション

マーチング・バトントワリング部門

----- 立正大学淞南高等学校
テーマタイトル 「出雲～神在月」